

令和8年1月定例教育委員会議事録

(白石町教育委員会会議規則第16条及び第17条の規定により作成)

- 1 日 時 令和8年1月22日(木) 午前9時 白石町役場3階(大会議室)
- 2 出席委員 下平教育長 堤委員 松尾委員 川崎委員
- 3 事務局職員 久原学校教育課長 鶴田主任指導主事 吉原学校教育課長補佐
伊東生涯学習課長補佐 大串指導主事 古川教育総務係長
今福学校教育係長 山口学校給食係長 定松施設係長
武富指導主事 岡社会教育指導員 溝口主任
- 4 教育長の報告 別紙資料のとおり
- 5 会議に附した議案
附議1号 令和8年度準要保護の認定について
- 6 動議の提出者 なし
- 7 議事の概要 別紙資料のとおり
- 8 議決事項 附議第1号議決
- 9 その他
・事務局からの報告

1 開会（久原学校教育課長）

久原課長から定例会の開会が宣言された。

2 前回議事録の承認

前回（12月）の議事録が承認された。

3 教育長の報告（下平教育長）

(1) 前回以降の主な動向

- ・ 1/ 4（日）・白石町「二十歳のつどい」（13：00～自有館）
- ・ 1/ 7（水）・地域おこし協力隊 関連会議（9：00～会議室 5）
- ・ 1/12（祝）・「A I の教育利用」部会実践報告 主任指導主事 鶴田智樹氏
- ・ 1/13（火）・福岡県小郡市、三井郡校長会視察<5名>（9：30～白石中）
- ・ 1/15（水）・（教育長会）部活動地域展開に係る説明会（13：00～ニュー寺本ビル）
- ・ 1/16（木）・教育D X視察研修（～17日 埼玉県久喜市立太田小学校 4名）
- ・ 1/21（水）・部活動地域展開視察研修（～23日 岐阜県羽島市・白川町等 5名）
- ・ 1/22（木）・教育D X視察研修（～23日 神奈川県相模原市立中野中学校 4名）

概要の報告

教育現場では、学力向上のため知識の応用や協働的な学びを重視する必要がある。入試の傾向が知識だけでなく、自ら考える力や判断力を問うものであるため、特に英語教育やAI活用を通じた主体的な学習支援が必要である。

年末年始を通し、地域イベントや部活動の地域展開、教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の視察研修などが行われた。

「二十歳のつどい」では、多数の参加があり、外国籍の参加者も増加。

また、白石米の贈呈式が行われ、町内小中学校給食に対し600kgのお米が提供された。

1月中旬には、インフルエンザによる新たな学級閉鎖の発生が確認され、感染拡大しないように対応している。

(2) 教職員の人事異動及び教育長会報告について

令和8年度における教職員の人事異動作業が本格化。小中学校の児童・生徒数や学級編制基準が報告され、中学校1・2年生では全国に先駆けて35人学級の実現が県より示されている。特別支援学級の比率が学級全体の35%に到達する予定。従来通り高い比率での編制。また、文部科学省よりSNS上のいじめ拡散問題の緊急対応要請がされ、啓発動画配信など防止策が強化されている。さらに、人事異動関連で教職員数は6,470名を予定し、任用の透明性確保のため失効者データベース確認が指示された。

交通事故に関する注意喚起や安全対策が引き続き必要。堤教育長職務代理者の佐賀県市町教育委員会連合会副会長の任期が令和7年度までとなっており、令和8年度は、杵西地区から常任理事を選出。また、白石町の取り組みが教育家庭新聞で取り上げられた。

4 連絡事項

(1) 「AI の活用による英語教育強化事業」の成果について（大串指導主事）

中学校を中心に英語授業で行われており、小学校高学年においても展開されている。音読や発表活動を通じて、英語の発話力の向上が見られ、学習スコアも改善している。また、生徒が主体的に学習に取り組む姿勢が増加し、積極的に学ぶ環境が整いつつある。今後も AI を上手く利用して学びに結び付けていければと思う。文章の正確性を高め内容を豊かにするために AI を活用し、結果が出せるように、教師主体の授業から、個別学習や協働的な学びへの転換を進めていく必要がある。

この事業の白石中学校で行われた公開授業の様子を大型モニターにて視聴した。

(2) 問題行動等月別報告について（武富指導主事）

- ・不登校 小学校 23 名、中学校 40 名
- ・いじめ 小学校で覚知 13 件、認知 13 件、中学校で覚知 4 件、認知 4 件

新しい児童生徒は上がってきていないが、年度末が近づき、次の学年や次の学校への移行に向けて、それぞれの児童生徒への対応を各学校で行っていくことが必要である。

(3) 令和 7 年度体力運動能力等調査結果について（大串指導主事）

小学 5 年生について、体格は、男子の体重が重く、女子の身長がやや高い傾向。運動能力については、全国に比べ、男子は 20m シャトルラン、女子は立ち幅跳びで突出する一方、長座体前屈では男女ともに非常に低い数値になっており、体が硬い傾向にある。総合評価は、女子の AB 評価率が 50%以上と高く、男子も良好。運動習慣は、全国平均と比べ、小学生女子の運動時間はやや短い。

中学 2 年生について、体力・運動能力は、男子の 50m 走で平均を下回るが全体では良好。女子は持久走や 50m 走でやや低い値。運動習慣は、男子は 420 分以上の運動割合が高いが、女子は差が大きい。質問調査については、男子は運動への関心・実施率が高い。女子の「体育の授業は楽しい」の回答率が全国平均より低く、授業改善の必要性が示唆。

(4) 給食費無償化及び給食費改定について（山口学校給食係長）

給食費無償化は、公立小学校の児童が対象。家庭の所得制限を設けず、均一に基準額（月額 5200 円）の補助が行われる。国と県がそれぞれ 50%負担。基準額を超える部分は自治体の判断で徴収可能。来年度予算確定後、ホームページや広報誌、チラシで周知予定。中学校についても交付金の適用や財政調整を進め、給食費完全無償化に向け取り組んで行く。

また、給食費改定については、米価や物価の高騰により食材費の負担増加が続いており、給食の質、栄養基準を維持するため、改定が不可欠だと思っている。小学校は平成 27 年の月額 4,200 円から令和 5 年に 4,550 円、令和 7 年には 5,080 円と値上げしている。

値上げ分は町が負担するため、保護者の負担額は平成 27 年時点の金額で維持している。

食材を購入するには、この給食費を基にして食材を購入するため、今回必要な値上がり分を算定して、給食費の改定を行いたい。

「小学生の徴収額がなくなるのは確定か。」との質問があり、小学生については徴収額がゼロになる予定だが、議会の正式な承認が必要で、最終決定は3月議会で行われる予定。現段階では無償化の方向で協議を進めているとの回答を行った。また、現行制度が再来年度以降も継続されるかは不透明であり、物価が上昇する場合、補助金が不足する可能性がある。保護者への情報提供は、議会の決定前であるため「無償化の方向で協議中」と案内を進める予定。具体的な説明にはチラシを配布し、議決後正式に周知する計画。

- (5) 人権フェスティバルの標語、作文、ポスター選考結果について（岡社会教育指導員）
選考結果についての報告があり、2月1日（日）福富ゆうあい館で行われる人権フェスティバルが案内された。ベトナム出身の講師を招待し、外国人共生のテーマで講演を実施予定。
- (6) 卒業式・入学式等の割り振りについて（古川教育総務係長）
前回割り振りからの変更点と決定した部分を資料により説明。
- (7) 令和8年2月行事予定表（古川教育総務係長）
2月行事予定表により説明。
- (8) その他
 - ・フリースクール「にじいろの蒼空」について（吉原学校教育課長補佐）
経営は、一般社団法人で、設置場所は廿治地区で住宅を改修される予定。不登校生を主な対象としており、中学生以上の子どもたちが利用できる施設として活動を開始予定。2月から面談や相談受付を開始。さらに、4月4日には教育記念講演会が予定されている。委員からは、設置や運営に関する具体的な利用料を確認し、費用補助の検討が求められた。
 - ・JA さが からの米の寄付について（山口学校給食係長）
JA さが から白石産米「さがびより」600kg を給食用に寄贈。2月上旬に給食で提供予定。約1週間分になる。
 - ・令和8年度スクールアシスタント配置のスケジュールについて（古川教育総務係長）
来年度のスクールアシスタントの配置（案）を作成したので、今月27日の校長会にて提案する予定。その後最終調整を行い、2月上旬に内示予定。委員より人数の問いがあり、小学校で39名、中学校で8名、合計47名のスクールアシスタントのうち、5年以上勤務は24名と回答。要綱により同一校に5年以上勤務した者は、異動対象となるが、有明小学校は3校が統合される関係で、5年以上勤務していてもリセットとなり、そのまま新設校に勤務可能となり、業務継続性を図る。

ただし、今後、白石地域の小学校再編に伴い、同時に一斉異動が見込まれ、学校運営への影響が懸念されるため、段階的な異動を行う必要がある。

次回教育委員会 令和8年2月26日（木）9：00～
白石町総合センター2階 集団指導室

5 議事

附議第1号 準要保護の認定について

下平教育長 白石町教育委員会会議規則第15条による秘密会議宣言。

溝口主任 資料により詳細説明（3件）

厳正なる審査の結果、認定。

委員全員承認（附議第1号）

6 閉会